



ロータリーは機会の扉を開く

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

# 鶴岡ロータリークラブ

例会場 東京第一ホテル鶴岡 (鶴岡市錦町2-10)

例会日 毎週火曜日 (12:30~13:30)

令和3年6月22日(火) 第2950回 例会 (本年度第34回)

7月13日(火)	お盆休会
7月20日(火)	委員会年間活動計画①
7月27日(火)	委員会年間活動計画②
8月3日(火)	クラブ協議会① ガバナー補佐出席予定



Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp ホームページ◎http://www.tsuruokarc.org/

## 会長挨拶

会長代理/西川富美子

本日は佐藤会長がお休みのため、代理でご報告させていただきます。佐藤会長は皆勤賞でしたので、私が代理となることはなかったと思っておりましたが最終例会の前という例会での代理となりました。まもなく榎本年度を迎え、私も準備を始めなければならない時期が参りました。

ロータリーが2030年度に向けていろいろ変化していくためのスタートの年でもあるようです。私も皆さんとの勉強の機会にしっかり学んでいきたいと思えます。

本日は、会長報告ではありますがお話しするお時間を頂きましたので、私の職業分類であります観光に携わる者として、コロナから始まりました旅行に関するキャンペーンについて簡単にお話しさせていただきます。

安倍政権の看板政策として昨年始まりました国内旅行支援策 GOTO トラベルは、宿泊代金より35%引かれ、15%分が共通クーポンとして飲食、お買い物などに使えるものです。最大20,000円の割引となりますが昨年12月28日より休止となっております。国会ではコロナの感染拡大の要因の一つと議論されていますが、昨年のCOTOトラベルによって間違いなく私共の宿泊施設は営業継続に繋がったものと実感しております。割引率から高級旅館の恩恵が多かったと不公平感を訴える声もありました。また、料金だけ上げて内容を変えない宿泊施設があるなど色々なことが取りざたされましたが、勿論全般には宿泊業にはプラスの政策と思っております。今後についてはまだ検討中のようですがコロナが収束しましたら再開頂けますことを望んでおります。

次に山形県では県民泊まって応援キャンペーン、

県民泊まって元気キャンペーンが始まり、鶴岡では鶴岡泊まって応援キャンペーンが始まりました。また、今年4月より県民お出かけキャンペーン(夏旅キャンペーン)が行われております。全て説明しますと時間がかかりますので、直近の夏旅キャンペーンについてご説明いたします。4,000円以上のご宿泊代金から適用となり、1,000円につき500円引かれ最大5,000円までの割引です。さらに2,000円の飲食、お買い物に利用できるクーポンが発券されます。今年8月末までのお申し込みで12月末までご利用いただけます。基本直接のご予約か旅行会社さんからのご予約ですが、ネットで商品として販売しているお宿さんもございます。コロナで近くに出かけられない昨今、星野リゾートの星野社長がマイクロツーリズム(1時間県内旅行、お出かけ)を提唱し、地元の魅力再発見をしながら宿泊、観光地への立ち寄りを進めています。同キャンペーンには県内404の施設が対象となっております。ワクチンを終え、気持ちに余裕が出来ましたら是非お出かけください。宜しく願いいたします。

以上会長代理のご報告とさせていただきます。



右から2番目アデチュブ・マカリミ・アビソラベナン国大使

出席報告	会員数	26名
	出席	21名
	出席率	80.77%
	前々回確定出席率	69.24%

RI会長 ホルガー・クナーク	地区ガバナー 齋藤 榮助		
会長/佐藤詩郎	副会長/西川富美子	幹事/越智茂昭	会長エレクト/榎本久静子
会報委員会/小林健郎・真島吉也・本間 厚			

事務局:山形県鶴岡市錦町2-68 鶴岡SSビル1F TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

## 安全安心な地域社会の実現

鶴岡警察署長 高山 浩喜氏



昨年の県内における刑法犯の認知件数は3,085件で、戦後最少を記録するとともに、検挙率では83.9%と全国1位の成果をあげることができました。

また管内は、刑法犯認知件数は414件で前年を12件下回るとともに、検挙率でも89.5%と、県内と同程度に高い水準となっております。

交通事故では、昨年の県内における発生件数は3,328件、死者数30人、負傷者数3,975人でいずれも前年を下回り、特に死者数は統計史上2番目に少ない数となりました。

一方管内では、発生件数381件、負傷者数457人で、発生件数・負傷者数は前年より減少したものの、死者数は前年より2名多い5名となりました。なお、本年は5月末現在、管内での死亡事故はありません。

警察では、安全安心な地域社会の実現に向け、「県民の期待と信頼に応える力強い警察」のスローガンの下、

- 犯罪を予防するための取組の推進
- 重要悪質な犯罪の徹底検挙
- 交通事故の防止
- 情勢に即した警備諸対策

4つを「重点推進項目」として掲げ、各種取組を行っておりますが、これに関して、皆様へのお願いを何点か述べさせていただきます。

1つ目は犯罪予防のためのディフェンス力の強化です。

警察では、県民のディフェンス力強化のための施策として県警察を挙げて取り組んでいる「やまがた110ネットワーク」があります。地域警察官による巡回連絡や各種会合・運転免許更新時にネットワーク登録を呼びかけており、登録件数も12万件を超えております。その結果、刑法犯認知件数や特殊詐欺認知件数、交通事故の減少に大きく効果を上げておりますので、まだ、登録されていない方については、各種被害防止のため、是非とも登録願います。

2つ目は交通事故防止関係で、歩行者保護対策です。

JAF調査「信号機がない横断歩道において、横断歩行者がいる場合の車の停止率」によりますと、本県車の停止率は、令和元年は20.4%であったものが令和2年は24.8%と上昇したものの、依然として4台に1台程度しか止まらない実態であります。このため、警察では、横断歩行者保護意識の浸透を図り、重大な交通事故に繋がる歩行者事故の防止を

目的に、歩行者が横断歩道で停止したドライバーに対し、お辞儀や手振りなどによって誠意を伝えようという「交通安全ありがとう運動」の浸透を図っているほか、年間を通じて横断歩行者妨害違反取締りを強化しております。歩行者を保護するための運転を何卒お願い致します。

3つ目は「災害対策」です。

本年の5月20日から、新たな「避難情報」が運用されております。自治体から避難指示が出された場合には、直ちに避難することが重要です。そのため、地元で開催される避難訓練に是非参加し、避難経路はどこなのか、避難場所はどこなのか、その環境はどのようなものなのか、事前に把握願います。その上で、ご家族、ご親戚、友人、知人等と普段から災害が発生した際にどのように行動するか決めておき、ご自身は勿論、ご家族、地域の皆さんと共に、災害への備えや防災意識の向上を図っていただきたいと思います。

最後に、安全安心な地域社会の実現のためには、警察のみで目的を達成できるものではありません。関係機関・団体、行政、ボランティア、地域住民の皆さんの協力があってこそ実現できるものでありますので、ご協力をお願い致します。



## 😊 スマイル

- 阿部 悦子君 鶴岡西RCSAAの委員として今年度メイクをする計画しておりました。コロナ過で最後の6月になってからですがお伺いできて本当に良かったと思います。現会長、次期幹事、今後とも鶴岡クラブさんとの繋がりを大切にお願います。警察署長さんのスピーチ、仕事の関係上参考にさせていただきます。有難うございました。
- 池田 拓弥君 次年度幹事として鶴岡RCの例会を勉強させていただきにまいりました。今日の感じた事を次年度例会で生かせればと思います。
- 佐藤 一嘉君 RC歴6年ですが、初めてのメイクです。記念にスマイルさせていただきます。
- 藤川 享胤君 ①アビトラ・マカリニベナン国大使を歓迎致します。②高山警察署長さんスピーチ有難うございました。
- 武田 啓之君 ベナン大使来鶴ありがとうございます。高山署長講話ありがとうございます。鶴岡の安全をこれからもよろしく。
- 西川富美子君 本日は高山署長、貴重なお話をありがとうございます。鶴岡西ロータリークラブの皆様ようこそ。また、ベナン国アデチュブ大使ようこそ鶴岡へ。マリエッタさんを通してベナンと山形大学及び鶴岡との交流ができますことをご祈念致します。
- 菅原 成規君 佐藤会長、日産自動車最優秀社長賞おめでとうございます。
- 佐々木仁道君 コロナワクチン接種が進んでいます。余剰分を高・中・小各学校及び幼稚園・保育園の職員に使ってくださるということに市で配慮していただきました。ありがとうございます。
- 鈴木 幸二君 私事ですが、7月定例異動発令がりましたが、私はありませんでした。引き続きよろしくお願いたします。
- 加藤 一弘君 佐藤会長、越智幹事1年間御苦勞様でした。
- 越智 茂昭君 ベナン共和国大使、鶴岡警察署長ありがとうございます。鶴岡西RCありがとうございます。